

第1回ジオパーク下仁田協議会産業観光部会報告

日時 令和2年11月31日(月)午後7時00分～

場所 下仁田町自然史館・ミーティングルーム

所 属	氏 名	出・欠		所 属	氏 名	出・欠
神津牧場場長	須山 哲男	出		地元農業関係者	山田 正幸	欠
下仁田ジオパークの会役員	森川 恵美子	出		下仁田町観光協会事務局長	三田 淳	欠
下仁田町商業協同組合副理事長	今泉 浩之	欠		下仁田ねぎの会	田中 芳重	欠
前(一財)日本こんにやく協会理事長	小林 徹	欠		商工観光課商工観光係長	荻野 文昭	出
上信電鉄(株)取締役鉄道部長	小島 博	欠		農林課農業係長	神谷 哲男	出
下仁田ジオパークの会役員	黒沢 雅史	欠				
商工会青年部部長	堀口 頼政	欠				
商工会女性部副部長	高橋 悦子	欠		下仁田町自然史館	赤岡 明	出
飲食店組合理事長	佐藤 二郎	出		〃	関谷 友彦	出

1 開 会

2 挨 拶

3 協議事項

1) ジオブランド商品の登録について

別紙1のとおり高橋寝装店・おれんちからジオブランドの登録申請があり産業観光部会として協議し、受理しました。

2) ジオパーク意見交換会について

下仁田ジオパークの今後について、これまでの専門部会メンバーがJGN各地域から学んできた内容を協議会全体で共有する場として別紙2の企画案を出したところ下記の提案をいただきました。

- ・下仁田ジオパークの今後を考えるにしても、これまでの審査でどんなことが課題とされてきて、どのように取り組んできたのか一目で分かる資料があったほうがいいのではないかな。
- ・日程については、各団体2月中旬に予定はないので、問題ない。

以上の意見とこれまでに協議した学術部会・ガイド部会の意見も踏まえ、事業を計画し、専門部会員・協議会員に呼びかけます。

3) 下仁田ジオパーク10周年記念事業について

記念事業は、認定10周年をきっかけに、これまでの層とは異なった人向けにみんなが楽しめる行事企画という目的で認定記念日の9月5日にこんやく手作り体験道場を借り切って部会毎に参加者が楽しめるブースを出すというガイド部会発案の記念行事計画を説明したところ、下記の意見が出されました。

- ・ジオパークだけでは集客に不安があるので、別のイベントとコラボしてはどうか？
→ジオパーク PR 効果を考えるとほかのイベントに重ねるとジオパーク色が薄れてしまう。
- ・ジオブランドの利活用として、ブランド商品一覧のマップがあると宣伝しやすい。
- ・昼をまたぎで開催し、飲食店を利用してもらおう。馬山や西牧の飲食店には持ち帰りを用意してもらえないか？
- ・ブースを出す場合産業観光部会としては、これまで作ってきた商品の利活用、特に夏なのでかき氷やソフトクリームを提供するのはどうか？
→牧場として、協力は可能だが、ソフトクリーム製造は資格など色々あるので、アイスクリームなら提供は可能
→飲食店組合なら保険の問題はクリアできる。
- ・ツアーをやった時に、甘いものを食べられる店を聞かれるが、ジオブランドとして案内できるものがない。今回を機に、飲食店組合に呼びかけてデザートメニューを開発してもらえないか？
- ・ジオブランドにどんなものがあるのかほとんど知られていない。それを宣伝する為にもブースを出した際には即売会をやってもいいのではないか？

など、様々な意見が出されました。実際に事業を実施する際はガイド部会が中心となって実行委員会を立ち上げて、企画を進めていきます。実行委員会立ち上げの際には、各専門部会にも呼びかけます。

4) アクションプランの改定について

前回のアクションプラン（2017-2021）の更新を行うにあたって、ジオパーク再審査時に宿題とされていた「SDGsの観点を盛り込んだ計画の策定」を踏まえて、別紙3の計画案を出しました。今回特段意見は出ませんでした。欠席者にも連絡し次回の会議以降や次年度審査での指摘事項も踏まえてし、来年度末までに改定していく予定です。

5) 浅間山北麓ジオパークとの意見交換会について

12月19日（土）浅間山ジオパークとの意見交換会があります。出られる専門部会員は出席をお願いします。（※切 12/10）

4 閉 会

次回の会議は 月 頃